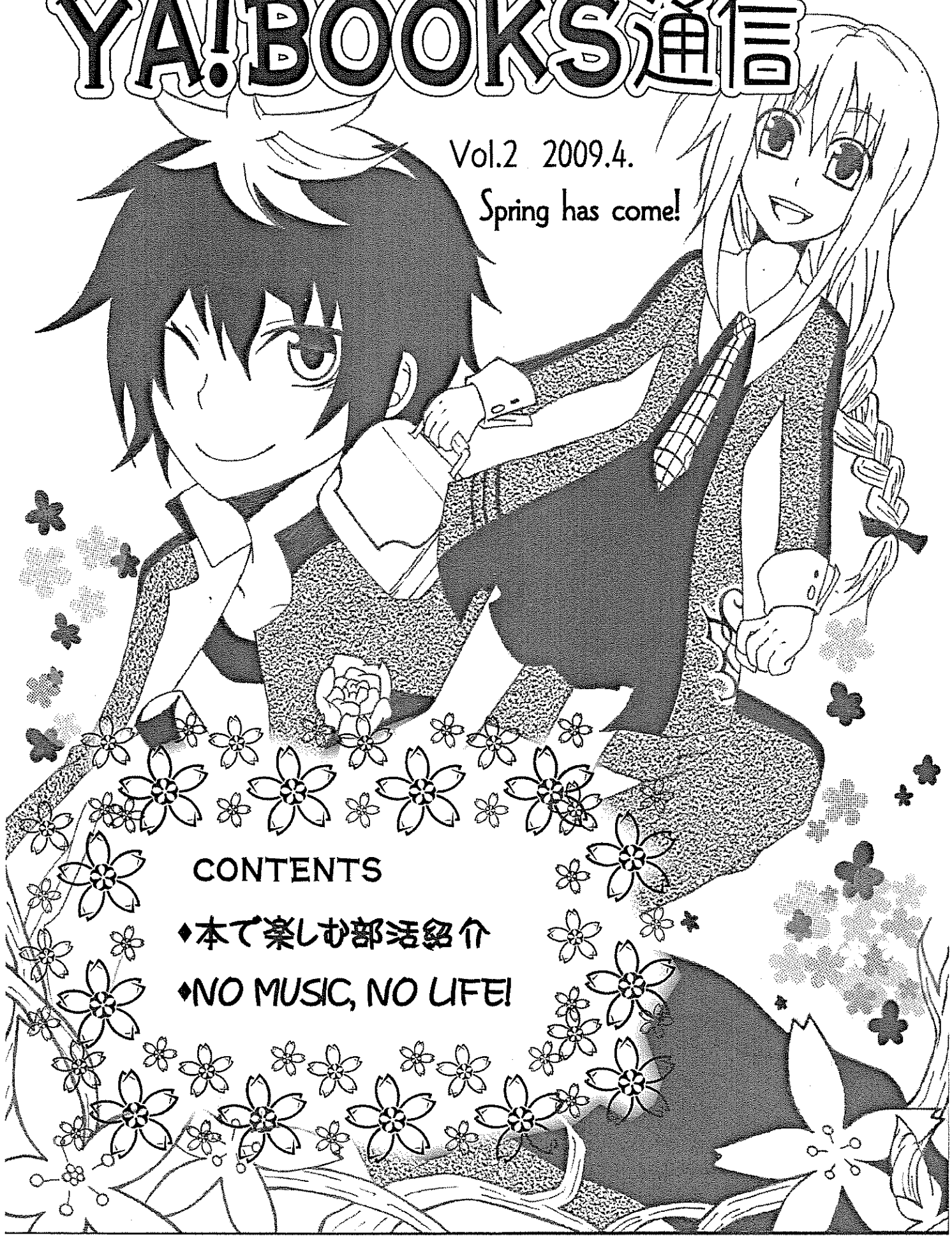


発行：豊中市立千里図書館

# YA!BOOKS通信

Vol.2 2009.4.

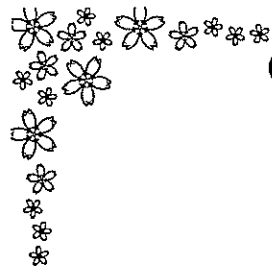
Spring has come!



## CONTENTS

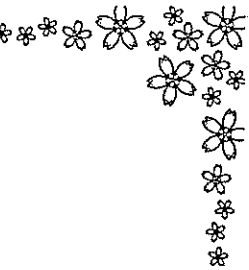
◆本で楽しむ部活紹介

◆NO MUSIC, NO LIFE!



隊員Mの

# NO MUSIC, NO LIFE!



「春」をテーマにした今回のYA!BOOKS通信でしたが、最後は「NO MUSIC, NO LIFE!」っていうことで、こちらも隊員Mが独断と偏見で「春」がテーマのコンピレーションアルバムを勝手に考えてみました。思い起こせば…私の学生時代、テスト期間中とか深夜遅くまでいつも音楽聴いてたような…。そう、私の音楽環境もカセットのウォークマン(知らないよね?)に始まり、CDウォークマン、MDウォークマン、そして最近ではMP3と変化してきました。(隊員Mの年齢は不明…)ホント、音楽があることでテンションが上がったり、癒されたりと生活が豊かになるような気がします。

♪ スプリング、ハズ、カム。

|              |         |   |    |
|--------------|---------|---|----|
| ① 花は桜 君は美し   | いきものがかり | 4 | 25 |
| ② 春よ、来い      | 松任谷由美   | 4 | 16 |
| ③ さくら        | ケツメイシ   | 5 | 14 |
| ④ さくら        | 森山直太朗   | 4 | 28 |
| ⑤ SAKURAドロップ | 宇多田ヒカル  | 5 | 08 |
| ⑥ 桜坂         | 福山雅治    | 5 | 01 |
| ⑦ SAKURA     | いきものがかり | 5 | 53 |
| ⑧ サクラ咲け      | 嵐       | 4 | 19 |
| ⑨ 桜          | 河口恭吾    | 4 | 37 |
| ⑩ 桜夜風        | スキマスイッチ | 4 | 46 |
| ⑪ 桜の時        | aiko    | 4 | 23 |
| ⑫ 桜援歌        | 関ジャニ∞   | 3 | 54 |
| ⑬ サクラサク      | Puffy   | 4 | 42 |
| ⑭ 桜          | コブクロ    | 5 | 59 |

ここで紹介した楽曲はすべて図書館に所蔵しています。「おいおい、そのチョイスはないでしょ〜。」「この曲の後は、ごつちでしょ。」「この曲知らないな〜。」と思った人、ぜひ図書館に来てCDを借りてあなただけのオリジナルを考えてみて！(ちなみに1枚のカードでCDは2点まで借りられます。)で…余談ですが、ここまで一所懸命に考えてきた隊員Mですが、なんと！図書館にはサクラをテーマにしたコンピレーションアルバムが存在していました(涙)。あえて、ここではタイトル名は伏せておきます。気になる方、図書館ホームページで検索してください…はあ。でもでも、言い訳がましいようですが、図書館に所蔵のCDは懐かしい唄ばかりで、私の選曲の方が↑↑ほかに、いろんなテーマで考えてみるのも楽しいかも！私自身が次に考えるなら、アゲアゲsongですね。これを聞くとヤル気がでるぞ〜っていうアルバムが欲しい!! もちろん、ロッキーのテーマ曲♪は絶対★

やっと、なんとか、Vol.2号を出すことができましたー!!ばちばちばちばち……

『NO BOOKS NO LIFE』と『NO MUSIC NO LIFE』を合言葉に、皆さんのこの1年が、部活に、スポーツに、音楽に、読書に、(そして勉強に)実りあるものとなるよう、YA!BOOKS 隊員一同、図書館の片隅でかげながら応援しています。

## 豊中市立千里図書館

〒560-0082 豊中市新千里東町1-2-2

豊中市千里文化センター「コラボ」4階

TEL:6831-0225

ホームページ <http://www.lib.toyonaka.osaka.jp>

携帯アドレス <http://www.lib.toyonaka.osaka.jp/i/>

■ 開館時間 火～金 10:00～20:00  
土日 10:00～17:00

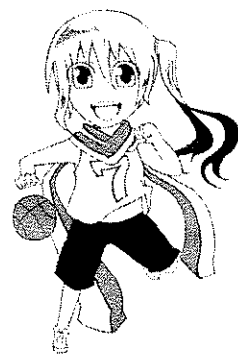
■ 4月・5月のお休み  
4月 6・13・20・24・27・29日  
5月 4・5・11・18・25・29日



今回のYA!BOOKS通信 Vol.2号のイラストは千里青雲高等学校のマンガ部の皆さんに描いてもらいました。YA!BOOKSではイラスト、本の紹介のPOP、YA!BOOKS通信の記事などを募集しています。「私がかきたい!」というあなた、ぜひぜひ投稿してください。お待ちしております。

担当 伯井・朝山・近藤



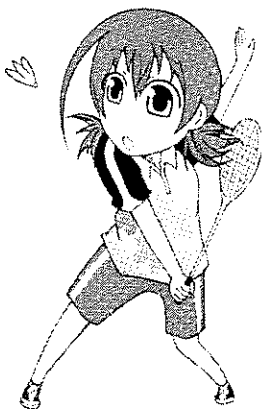


隊員Yと  
隊員Hの

## 本で楽しむ部活紹介

春と言えば部活を決める人も多い時期。そこで今回のYA!BOOKS通信では「本で楽しむ部活紹介」と題して、部活を紹介しながら本も紹介するという一石二鳥な企画でお届けします（「二兎を追うもの一兎をも得ず」ということわざもあるけど・・・）。

隊員Yと隊員Hが独断と偏見で選んだ部活がらみのオススメ本です。

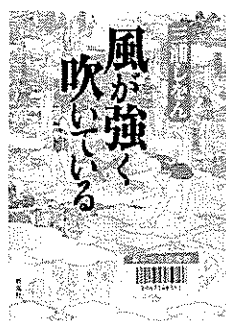


### 陸上部

Y：陸上部が舞台の小説でオススメはやはり『一瞬の風になれ』でしょう。

H：確かに。本屋大賞もとったしね。でも私は『風が強く吹いている』がイチオシかな～。

Y：そっちだって直木賞とってるじゃないですか・・・



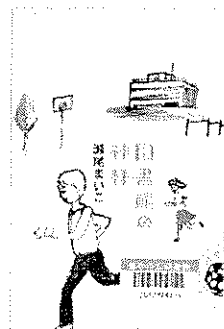
『風が強く吹いている』  
三浦しおん著  
新潮社

高校陸上界でも有名だったかける。高校の部活では周りと衝突して陸上を去るが、大学で住むことになった寮の奇妙な住人10人と箱根駅伝を目指すことに。メンバーのうち陸上経験者はたったの3人・・・ちなみに直木賞受賞作品は『まほろ駅前多田便利軒』。2007年出版の『仏果を得ず』は文楽の世界が舞台でこちらもおススメ。

『一瞬の風になれ1イチニツイテ』  
『一瞬の風になれ2ヨウイ』  
『一瞬の風になれ3ドン』  
佐藤多佳子著 講談社

サッカー大好きな父母、兄の健という家族の中で中学まではサッカー部だった新二。高校では陸上部に入っていた。ストイックに練習を積んでいく新二と天才肌の連を軸に0.0000・・・1秒でも早く走りたいたい面白い面々が登場。砂浜での全力走合計3キロの練習で、新二が“エネルギー・ゼロ”になるまで走るシーンに隊員Yは目が点！すこくない？

### 図書部・図書委員会・読書クラブ・文芸部



『図書館の神様』  
瀬尾まいこ著  
マガジンハウス

H：学校図書館が舞台の小説もたくさんあるよね。

Y：瀬尾まいこさんの『図書館の神様』が好きです～。

H：桜庭一樹さんの『青年のための読書クラブ』も面白かったよ。

こちらも直木賞作家。

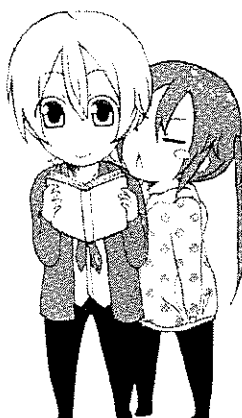
図書室で活動している文芸部。部員は三年生の垣内君一人。中学ではサッカー部。顧問は元バレーボール部の早川清。垣内君の言葉を紹介し、『・・・文学なんてみんなが好き勝手にやればいい。だけど、すごい面白いんだ。それは言うておきたい。だから、僕は一年間、ずっと夢中だった。毎日、図書室で僕はずっとときどきしてた。ページを開くたび、文学について言葉を生み出すたび、僕はいつも幸せだった。冬にサイダーを飲んだり、夏に詩を書いたり。毎日、文学は僕の五感を刺激しまくった。』



『青年のための読書クラブ』  
桜庭一樹著 新潮社

聖マリアナ女学院で学校内の異端者（アウトロー）な生徒が集まる読書クラブ。学校になじめない雰囲気のある垣内君に仕立て上げたり・・・と裏での活動は多彩。

読書クラブの100年語り継がれる秘密も解き明かされ、ミステリー好きの人にもオススメ。読書クラブに来る生徒はそれぞれ個人個人で好きに本を読んでいるのがとてもいい！YA!BOOKSでもゆるい読書クラブが実現できればなあ・・・



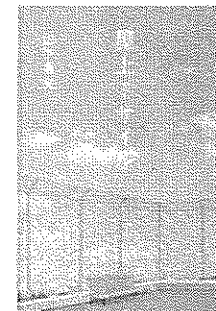
他にも  
『ぼくは落ち着きがない』長嶋有著（光文社）  
『吉野北高校図書委員会』1・2巻  
山本浩著（メディアファクトリー）なども

ありえないー！！部 H：現実にはないけどおはなしの中でならこんなクラブもあり？！



『鶴川ホルモー』  
万城目学著  
産業編集センター

京都の4大学で伝統的に受け継がれてきたホルモー。葵祭でメボシをつけた1年生を新歓コンパに誘い出し、お楽しみサークルと思って入部した新入生は祇園祭でホルモーから逃れられないことに。戦いあり、恋あり、内乱あり・・・いったいホルモーってなんぞや？それを説明するのはかなり難題…。余談ですが作者はきつとさだまさしファンとみた。



『屋上ミサイル』  
山下貴光著  
宝島社

屋上の平和を守るのが活動内容の屋上部。4人の部員の気になることを一つずつ解決しているつもりが偶然の一致でひとつの事件に巻き込まれていく。4人の会話のやり取りがテンポがいいというか、ズれているというか・・・世の中はどうでもいい、守るべきは屋上の平和といつつ、性根の入った（喧嘩も強い！）高校生たちの活躍で事件も見事解決か？

### スポ魂

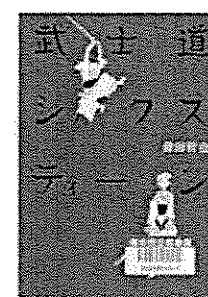
Y：ただただ好きで上手になりたい、ただただまっすぐに突き進む、そんなものに出会えたら、あなたは超ラッキーです！



『がんばっていきまっしょい』  
敷村良子著  
マガジンハウス

「女子ボート部、作りたいんです。」悦子の思いは本物だった。ボートを通して悦子は自分の弱点を知り、一生懸命な自分を認める事ができる気がした。悦子はあなたかもしれない。“みんな、がんばっていきまっしょい”“ショイ！”

田中麗奈主演で映画化、鈴木杏主演でドラマ化、坊ちゃん文学賞受賞作。



『武士道シックスティーン』  
菅田哲也著  
文芸春秋

中学の全国大会で準優勝の磯山香織。父と兄に鍛えられ剣道一筋、愛読書は『五輪書』、心の師は新免武蔵。ところが市民大会で名前も知らない相手から斬られた。斬った早苗はフレンドリーでいいやつで、香織の剣道（スポーツというより斬られたら終わりみたいな）とは全く違う剣道をする。タイプの違う二人が高校の同じ剣道部でそれぞれ成長していく。続編『武士道セブンティーン』もあり。



音楽系なら、吹奏楽部『楽隊のうさぎ』中沢けい著（新潮社）、『ビートキッズ』風野潮（講談社）、映画にもなった『スウィングガールズ』矢口史靖著（メディアファクトリー）なども。他にもいろんな部活が本になっているのに、ここでは紹介しきれないー。

### 隊員Yの熱いぜ甲子園！

甲子園といえば、タイガース？高校野球？毎夏、TV『熱闘甲子園』を楽しみに、日々興奮し、涙している隊員Yは、だんぜん高校野球。“甲子園”と聞けば熱い、青春、涙、素敵、感動・・・無限に言葉があふれてきます。そして、熱い甲子園が野球以外にもあるのを知っていましたか？運動部と文化部とに大きく分けると、文化部にも甲子園があります。“写真甲子園”や“俳句甲子園”。“写真甲子園”の正式名称は「全国高等学校写真選手権大会」。舞台は北の大地北海道。7月が決戦。“俳句甲子園”は「全国高校俳句選手権大会」舞台は正岡子規の出身地愛媛の松山です。俳句の日（8/19）がある8月が決戦。他にもあるある文化部系甲子園。“まんが甲子園”“ダンス甲子園”“ディベート甲子園”“川柳甲子園”“短歌甲子園”“クイズ甲子園”“吹奏楽甲子園”“映画の甲子園”“デザイン甲子園”・・・こうしてみると、“甲子園”という言葉には私達を熱くさせる響きがあるんですね～。

ということで、「本で楽しむ部活紹介リスト」を作りました。豊中市立図書館HPで公開中、チェックしてみてね。千里図書館のYA!BOOKSでも配布中、直接取りに来てもちろんOK。お待ちしております。